5. 残りのネジを打つ

各ブラケットについて2箇所、対角になるように、4つのブラケットすべてについてネジを締めこんで、機器本体を壁面に固定してください。

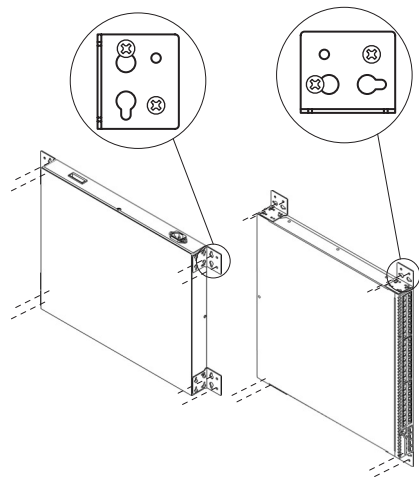



図 9: すべてのネジを締める

●ユーザーサポート

○ アライドテレシス株式会社 サポートセンター

http://www.allied-telesis.co.jp/support/info/

Tel：0120-860-772　携帯電話/PHSからは：045-476-6203

月～金曜日（祝・祭日を除く）　9:00～12:00 13:00～17:00

● ご注意

● マニュアルバージョン

2004年7月	Rev.B	初版
2009年2月	Rev.C	改版

アライドテレシス株式会社

J613-M0254-10 Rev.C 090218

壁設置ブラケット

AT-BRKT-J24 取扱説明書

この度は、AT-BRKT-J24をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
本製品はアライドテレシス社製ハードウェア製品を、壁面に設置するための専用キットです。
本書をよくお読みの上、正しい設置を行ってください。また、お読みになった後も、大切に保管してください。

梱包物一覧

最初に下記の付属品が入っていることを確認してください。万一、欠品、不良などがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

□ブラケット（4個）
□M4x6mm トラスネジ（16個）
□取扱説明書（本書）

同梱のネジは、本ブラケットを機器本体に取り付けるためのネジです。
本ブラケットを壁面に取り付けるためのネジは同梱されていません。
取り付ける製品の質量、壁面の強度などを検討の上、使用するネジを選択してください。

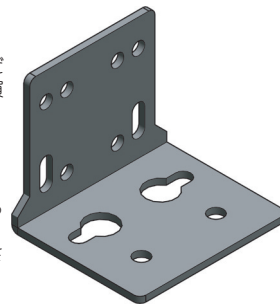



図 1: 外観

警告　ブラケットおよびブラケット用ネジは必ず同梱のものを使用してください。同梱以外のネジなどを使用した場合、火災や感電、故障の原因となることがあります。

安全のために　必ずお守りください

⚠ 警告

●設置面の状態、取り付けネジによっては、充分な強度を得られない場合があります。
●本ブラケットを使用して、機器を壁面に取り付ける際は、ネジを使用して確実に固定してください。固定が不充分な場合、落下などによるケガや機器破損のおそれがあります。
●ブラケットの取り付けおよび機器の設置は、ケーブルなどの重みにより機器が落下しないように確実に行ってください。ケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
●ブラケットを使用して機器を高所に取り付けないでください。落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
●振動や衝撃の多い場所、および不安定な場所には設置しないでください。落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

●取り付け面によっては、機器の設置の際に、被着面の塗装などに傷がつく場合があります。

取り付け方法

以下では「ブラケット」もしくは「本製品」と表記している場合は、「AT-BRKT-J24」を意味します。
「機器本体」と表記している場合は、「本製品(AT-BRKT-J24)」を使用して壁に取り付ける機器を意味します。

本書には、本製品の発売時点で対応している機器本体に対応した使用ネジ穴、取り付け向きについて記載しています。
それ以降に追加された対応機器については、弊社Webページにてご確認ください。
[製品]から設置する機器本体を選ぶと、対応状況および使用ネジ穴、取り付け向きについて確認できます。

http://www.allied-telesis.co.jp/

1. 壁面に設置する位置を確認する

壁面に対する設置可能な向きは、機器本体によって異なります。
以下の図を参照して、十分な設置場所を確保できるか、壁面に適切な強度があるかを確認してください。

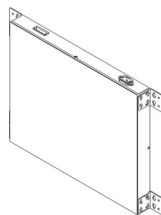



図 2: 8724SL、8748SL 設置方向

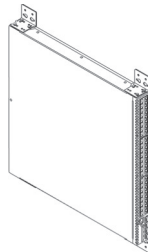
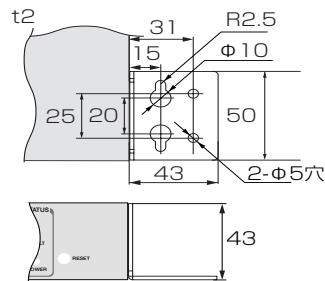



図 3: 8948XL 設置方向

総質量:約210g（4個）
図4: ブラケット寸法

掲載していない機器については、必ず弊社Webページにて設置可能な向きをご確認ください。

2. 機器本体にブラケットを取り付ける

機器本体にブラケットを取り付けます。
本体側面にブラケットを合わせ、ブラケットに付属のネジで両側にしっかりと固定します。
・機器本体側では、19インチラック用のネジ穴を使用します。
・ブラケット側のネジ穴、使用するネジの数は設置する機器本体によって異なります。
以下の図を参照して、正しい取り付けを行ってください。

必ず本製品付属のネジを使用してください。機器本体に付属のブラケット用ネジは使用しないでください。

図5: 8724SL、8748SLの使用ネジ穴（計16本使用）

図6: 8948XLの使用ネジ穴（計12本使用）

掲載していない機器については、必ず弊社Webページにて、ブラケット側で使用する取り付け穴をご確認ください。

3. ゴム足をはずす

プラスドライバーを用いて機器本体底面のゴム足をはずしてください。本製品はゴム足をはずした状態で、設置するように設計されています。

4.本体を仮止めする

ブラケットのダルマ穴を利用して、壁面に本体を仮止めします。
まず、設置して上になるブラケットのダルマ穴の位置2箇所にあわせて、仮止め用のネジを壁面に対して打ちます。ネジは完全に締めこまずに、ブラケットをはめる余地を3mm程度残しておいてください。
ブラケットのダルマ穴を打ち込んだネジにかけ、機器本体を仮止めします。
かけた後に、機器本体をずらして、ネジの位置を穴の細い部分にあわせてください。

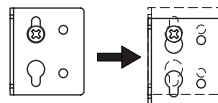



図 7: 8724SL、8748SL 仮止めと位置あわせ

図 8: 8948XL、仮止めと位置あわせ